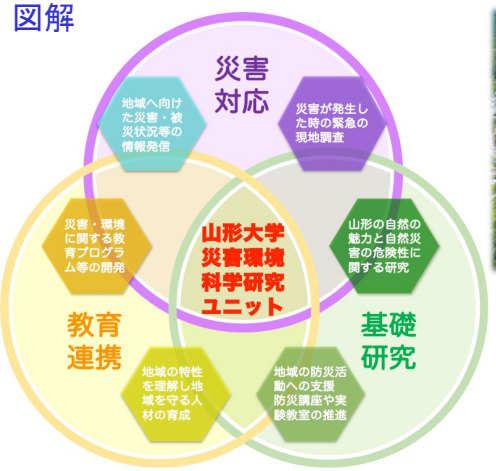
山形の地質・古生物・自然災害

キーワード[地質，化石，放散虫，環境変動，土砂災害，ドローン]

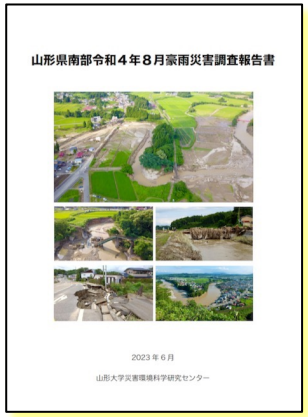
教授　本山　功

図解



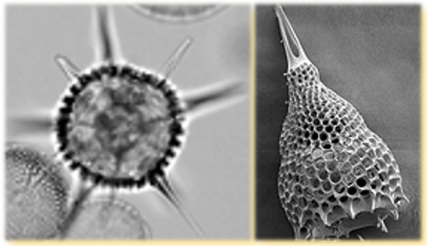
鶴岡市土砂崩れ

ドローン体験キッズイベント



豪雨災害調査

企画展　化石展示協力



放散虫化石（約0.2 mm）

内容

研究テーマ1：東北地方・北海道地方を中心にした、新生代の地層・岩石の分布や地質構造を把握する地域地質・一般地質学。

研究テーマ2：放散虫化石による生層序学（地層の形成年代決定）、群集解析による地質時代の海洋環境変動・気候変動の分析。海洋堆積物の年代分析・環境解析など依頼分析の実績多数。

研究テーマ3：平成4年8月山形県南部豪雨災害や同年12月31日の鶴岡市の土砂崩れなど、地すべりや斜面崩壊など地質が関係する災害についての調査。

普及活動・地域連携活動：小学生対象防災教室、社会人初心者ドローン体験講習会、地域防災力向上セミナーなどの実績多数。山形県主催の防災士養成講座、地質・土壌・地すべり関係の企業団体の研修会、ジオパーク関連の勉強会等の各種講師も務める。

アピールポイント：

令和3年3月に山形大学災害環境科学研究センター（現ユニット）を設立し、地質・建設コンサルタント業界や地方自治体と連携を図りつつ、災害調査や地域防災への取り組みを強めている。

分　野：理学部 地球科学分野
専　門：地質学・古生物学

E-mail：i-motoyama@sci.kj.yamagata-u.ac.jp
Tel　：023- 628-4776
HP　：**山形大学災害環境科学研究ユニット**
<https://yu-rcned.amebaownd.com>